

Vol.214 女子中高生の制服アイテムへの着用意向

近年、ジェンダーレス制服として、女子生徒の制服に「スラックス」を導入する学校が増えています。女子制服のパンツスタイル(スラックス)は、1990年代から冬の寒さ対策や自転車通学に適しているという理由から学校制服に採用されていましたが、現在は防寒対策・自転車通学以外の利点なども注目されています。では、女子中高生自身は女子制服のパンツスタイル(スラックス)をどのように感じているのでしょうか?今回は、全国的女子中学・高校生600人を対象に女子制服のパンツスタイル(スラックス)の印象、スカートとパンツスタイル(スラックス)の着用意向、リボンとネクタイの着用意向について調査しました。



調査概要

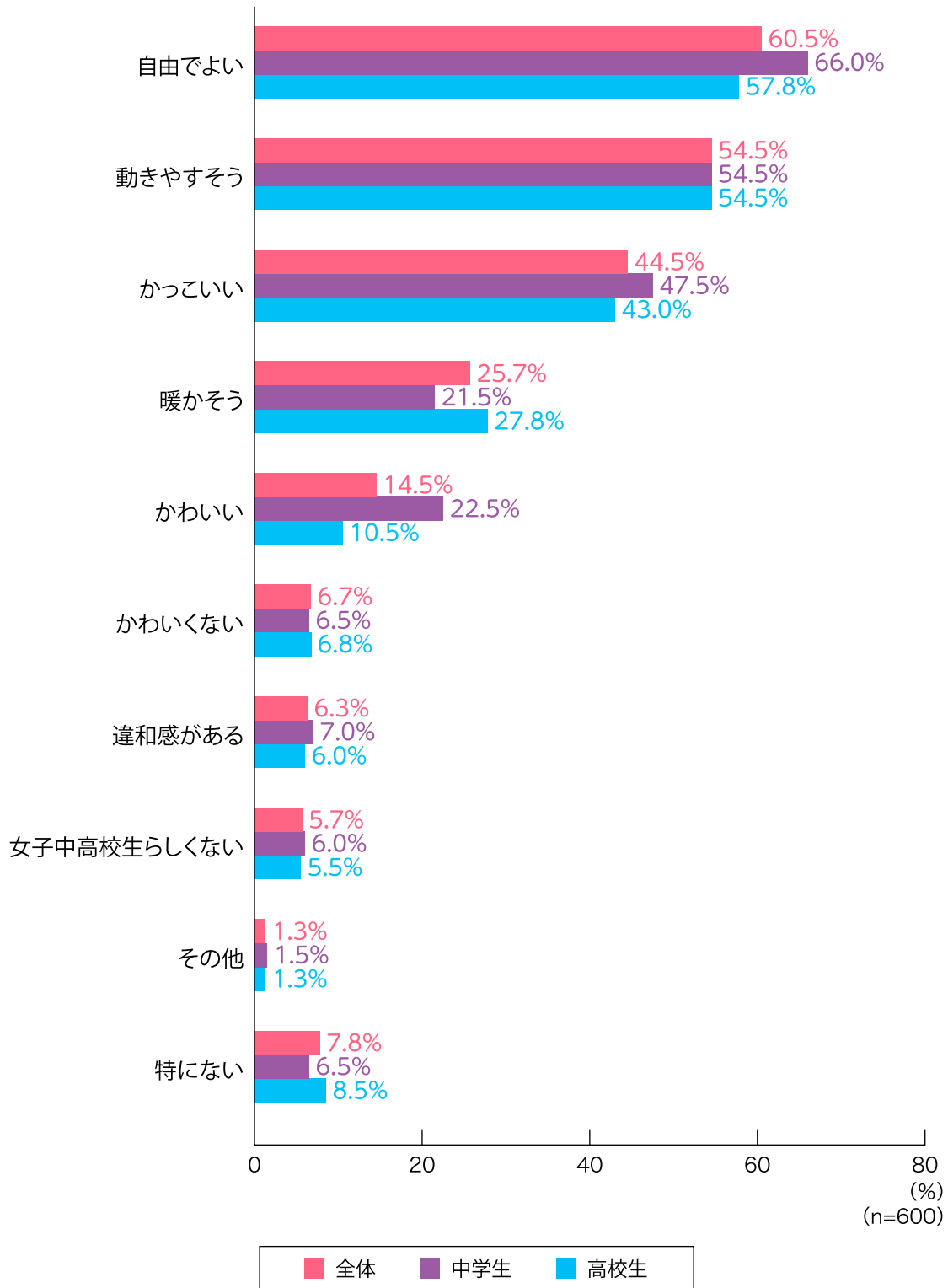
調査対象：全国的女子中学・高校生 600人

調査方法：インターネットリサーチ

実施時期：2023年7月

Q 1. 女子制服のパンツスタイル（スラックス）の印象

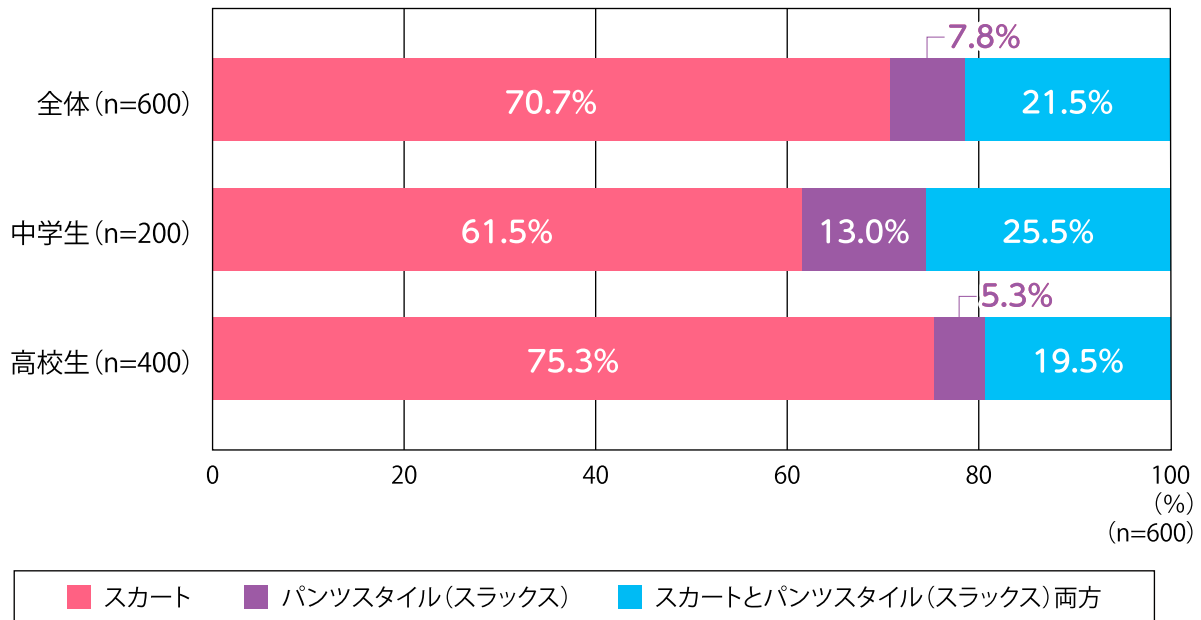
女子中高生が学校制服のパンツスタイル(スラックス)について感じることは、「自由でよい」(全体60.5%、中学生66.0%、高校生57.8%)が最も多く、次に「動きやすそう」(全体・中学生・高校生共に54.5%)、「かっこいい」(全体44.5%、中学生47.5%、高校生43.0%)という回答が多くみられました。また、中学生は「かわいい」(22.5%)という回答が2割を超えて、高校生と比較して多いです。一方で、「かわいくない」(全体6.7%、中学生6.5%、高校生6.8%)、「違和感がある」(全体6.3%、中学生7.0%、高校生6.0%)、「女子中高生らしくない」(全体5.7%、中学生6.0%、高校生5.5%)というネガティブな回答も少数ですがありました。



【図1】女子制服のパンツスタイル(スラックス)について感じることをすべて教えてください。(複数回答)

Q 2. スカートとパンツスタイル (スラックス) の着用意向

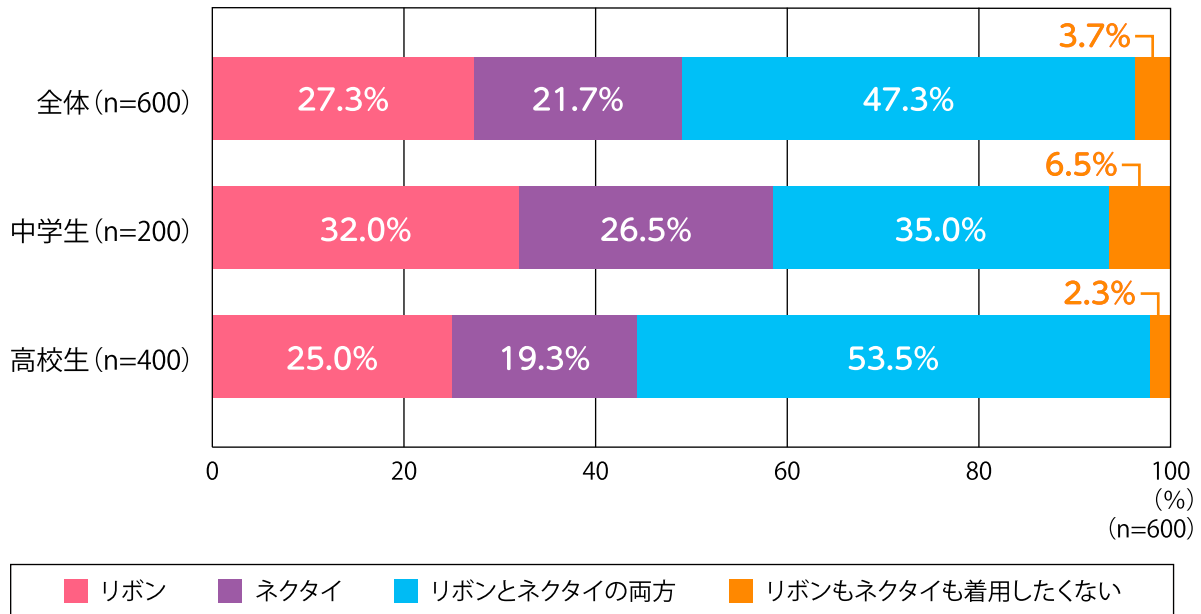
学校制服として、スカートとパンツスタイル(スラックス)の着用意向は、「スカート」(全体70.7%、中学生61.5%、高校生75.3%)という結果で、スカートを着用したいという回答が非常に多く見られました。パンツスタイル(スラックス)については、「パンツスタイル(スラックス)」(全体7.8%、中学生13.0%、高校生5.3%)と、「スカートとパンツスタイル(スラックス)の両方」(全体21.5%、中学生25.5%、高校生19.5%)をあわせて、3~4割程度が着用したいと回答していました。




【図2】学校制服として着用するとしたら、スカートとパンツスタイル(スラックス)のどちらを着用したいと思いますか。(単数回答)

Q 3. リボンとネクタイの着用意向

学校制服として、リボンとネクタイの着用意向は、「リボン」(全体27.3%、中学生32.0%、高校生25.0%)、「ネクタイ」(全体21.7%、中学生26.5%、高校生19.3%)という回答で、リボンの着用意向がネクタイよりやや高い傾向です。最も多い回答は、「リボンとネクタイの両方」(全体47.3%、中学生35.0%、高校生53.5%)で、最も少ない回答は「リボンもネクタイも着用したくない」(全体3.7%、中学生6.5%、高校生2.3%)という結果になりました。リボンとネクタイは、シーンやその日の気分によって選べる事が望まれています。



【図3】学校制服として着用するとしたら、ネクタイとリボンのどちらを着用したいと思いますか。(単数回答)

 **まとめ**

多様性に配慮した学校制服として、男女兼用のブレザーにネクタイ、または男女共にネクタイ・リボンの着用は無しにするなど、ジェンダーレス制服やユニセックスなアイテム展開が進んでいます。しかし、女子中高生の制服アイテムへの着用意向は、ジェンダーレスやユニセックスとは異なる嗜好もみられるようです。

今回、全国的女子中学・高校生600人を対象にした調査では、女子中高生がパンツスタイル(スラックス)について感じることは、「自由でよい」「動きやすそう」「かっこいい」「暖かそう」「かわいい」というポジティブな回答が多くみられました。その一方で、「かわいくない」「違和感がある」「女子中高生らしくない」というネガティブな回答も少数ですがありました。女子中高生の中でも、個人の嗜好によってパンツスタイル(スラックス)については、「かわいい」と「かわいくない」の相反する印象があるようです。また、スカートとパンツスタイル(スラックス)の着用意向は、「スカート」(全体70.7%、中学生61.5%、高校生75.3%)に対し、「パンツスタイル(スラックス)」(全体7.8%、中学生13.0%、高校生5.3%)という結果で、スカートの着用意向が圧倒的に高いことがわかりました。リボンとネクタイの着用意向は、「リボンとネクタイの両方」(全体47.3%、中学生35.0%、高校生53.5%)という回答が最も多く、次に「リボン」、その次に「ネクタイ」という結果となり、「ネクタイとリボンも着用したくない」という回答は中学生・高校生共に最も少ないということがわかりました。多くの女子中高生にとって制服のアイテムとして、リボン・ネクタイは着用したいアイテムであることがうかがえます。

学校制服は、毎日着るものであり、学生時代にしか着られない特別な服として、いつの時代も注目されています。特に女子中高生は制服への関心が高く、女子中高生ならではの制服へのこだわりもあるようです。

毎月最終
火曜日
更新

カンコーホームルーム ～学生を読み解くデータ集～

カンコーホームルームは、学生を取り巻く環境や子どもたちの意識・ライフスタイルについて、多角的に調査・分析し、その結果をお届けしています。
ホームページでは、今回ご紹介した調査データ以外にも様々な情報を掲載しております。

検索<http://kanko-gakuseifuku.co.jp>